

(6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(境 谷) 児 童 館

活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
(2) 遊びの教室活動														
運動場遊び	12	0	30	206	21	51	6	0	0	0	0	314	月に数回、小学校の運動場を利用して遊んでいる。	サッカーやドッジボール、一輪車、ホッペン グ、鬼ごっこなどを思い切り使って、健康 的に遊べるようになった。ドッジボールクラ ブの練習も行った。
公園遊び	36	0	41	581	19	164	12	0	0	0	0	817	長期休みや土曜日、平日の天候の良いときなどに近く の公園に遊びに行く。	虫取りや木登りなど自然に触れ 合えたり、鬼ごっこなど身体を 思いっきり使って遊ぶことが出 来た。新しい遊具も出来、高さ が苦手な児童も挑戦することが できた。
卓球DAY	27	0	12	144	63	83	2	2	0	0	0	306	卓球に親しんでもらうために今年度から始めた。基礎 練習を目的とし卓球クラブにつなげていく。	したことのない子たちも参加し て卓球の楽しさを知ることが出 来少ないがクラブにも繋がった。
将棋週間	5	0	0	24	1	18	0	0	0	0	0	43	将棋のルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より多 くの仲間と対戦する。目標の人数に達したらご褒美 シールを貼る。	本将棋だけでなく、取組やすい 王様詰め・はさみ将棋・どうぶ つ将棋に意欲的に取組んだ。
オセロ週間	4	0	0	20	1	3	0	0	0	0	0	24	オセロのルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より 多くの仲間と対戦する。目標の人数に達したらご褒美 シールを貼る。	頭を使って勝負するので真剣に 取り組んでいた。大会に出るた めに積極的に取り組んでいた。
マンカラ週間	5	0	2	38	8	5	1	0	0	0	0	54	マンカラのルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より 多くの仲間と対戦する。目標の人数に達したらご褒美 シールを貼る。	マンカラに浸透していて積極的 に取り組んでいた。初めてする 子もマンカラに対して関心を持 つ子が増え、大会に向けての意 欲が出ていた。
ギネス月間	13	0	2	57	0	38	0	0	0	0	0	97	こまの長回し、けん玉、お手玉、の記録に挑戦する。	遊びを広めることができた。自分 の得意分野を活かしギネス大会に 向けての意欲が出て結果につながり1位 を勝ち取る事が出来たり上位も取る ことが出来た。
工作	15	0	3	132	4	45	0	0	0	0	0	184	プラバン、タコ風船、敬老の日のプレゼント ハロウィン衣装、クリスマス工作。	毎回簡単に出来るようなものな ので多数参加がある。作ったも のを使ってゲームも出来たので 子どもたちは楽しむことが出来 た。今後も季節に合わせたもの やゲームに繋がるような工作を 行っていきたい。
(3) 行事活動														
館内将棋大会	4	0	2	8	2	11	0	0	0	0	0	23	本将棋、王様詰め、はさみ将棋のブロックに分かれ試 合をする。西京ブロック将棋大会の参加者を決定す る。	将棋週間できちんと準備をする ことで、初めての子どもも取り 組むことができた。
館内マンカラ大会	5	0	0	22	3	12	0	0	0	0	0	37	普段よく遊んでいるマンカラの大会で対戦したこと のない子どもとも対戦し勝負への意欲をもたせる。	いつも遊んでいるマンカラも試 合ということもあり緊張感を もって記録に挑戦していた。
館内オセロ大会	5	0	0	13	3	10	0	0	0	0	0	26	オセロ週間でルールを覚え、大会に挑む。	試合に出た時は真剣に取り組 み緊張しながらも出せる力を発揮 し大会に挑むことが出来た。

[illegible]

将棋交流会(洛西地区児童館)	1	0	1	1	4	2	0	0	0	0	0	8	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、最後まであきらめずに試合することで負けても自分自身の自信に繋がる交流試合となった。
オセロ交流会(洛西地区児童館)	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	4	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、挑戦することで自分自身に色んな意味で自信に繋がる交流試合となった。
ブロック卓球交流大会	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、日ごろの練習の成果を出し最後まであきらめずに試合することで負けても自分自身の自信に繋がる交流試合となった。
マンカラ交流大会	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	5	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、試合に挑戦することで自分自身への戦いとなり自信に繋がる交流試合となった。
西京こどもまつり	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	西京区の児童館・所が地域向けに事業を紹介・PRし子育て支援につなげるおまつり。	他館の色々なコーナーを体験し交流を深めることが出来た。ステージ発表では人目に出るのが苦手な子も前と後ろと列を交代することでプレッシャーもなく出演することで自信にもつながった。
ステーション研修 「救命救急」	1	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8	消防署の職員の方々に来ていただき子どもたちが怪我をした時やAEDの使い方など教えていただく。	近隣の児童館の職員の方々にも参加してもらい日常に起こり得る事故やケガ、誤飲などの対処法など、また緊急時に使うAEDの使い方や人工呼吸、蘇生法を教えていただき日常につなげる研修となった。
秋まつり	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	地域の団体が開催しているイベントに参加させてもらう。	いろんな遊びのコーナーがあり楽しめた。帰ってから遊ぶほどだった。
洛西フェスティバル	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	地域の団体が開催しているイベントに参加させてもらう。	いろんな遊びのコーナーがあり楽しめた。300円をお家から用意してもらい購入することが出来、まつりを満喫することができた。
さかいだにじどうかんまつり	1	15	9	31	7	8	1	18	3	0	33	125	学童クラブの保護者、地域の方、子どもたちのコーナーがあったり地域向け最大行事。保護者・地域の方・子どもたちのコーナーで児童館の遊びや取組を紹介し児童館のPRをする。	それぞれのコーナーを体験し地域の様々な人と交流することができ、子育て支援の輪が広がった。また地域の方々・保護者会の方々・高学年クラブの子たちがコーナーを展開しPRにつながった。
老人福祉センター いきいきサロン交流事業	2	0	0	12	0	5	0	0	0	0	21	38	いきいきサロンの方に敬老の日に夏休みに作ったレジンのキーホルダーをプレゼントしに1年生が代表で渡りに行く。クリスマス会では1年生全員でサロンに行きよさこい鳴子踊りを披露しゲームをして最後にクリスマスカードを渡す。	地域のお年寄りの方に喜んでいただき、ゲームの時には利用者の方が「ここ座り」「かわいいな」など声をかけていただき交流することが出来た。

	ものづくり体験 —ミニ量作り—	1	0	0	16	0	7	0	0	0	0	0	23	伝統工芸士の方に来ていただき老人福祉センターの利用者の方と学童クラブの子たちが伝統工芸量作りを体験する。	地域のお年寄りの方と一緒に指導を受けながら、とても素晴らしい作品となり伝統工芸の貴重な体験が出来た。
	防犯教室	1	0	1	29	1	7	0	0	0	0	2	40	西京警察署から来ていただき不審者が来た時の対策をシミュレーションしながら教えていただく。	子どもたちはふざけることなく少し緊張気味に取り組むことが出来た。警察署の方からの指導にも真剣に聞き、不審者が来た時の行動への認識が高まった。
	交通安全教室	1	0	0	31	0	8	0	0	0	0	2	41	西京警察署の方に来ていただき日常で歩く道路についての交通ルールにお話ししていただく。	とてもわかりやすい説明だったのとクイズなども取り入れてくださったので子どもたちは楽しみながら真剣に聞き入っていた。
	合 計	303	16	163	2,554	250	757	38	58	3	1	108	3,949		
(7) 思春期児童の活動支援															
推 進 活 動	中高生企画 「春のおたのしみ会」	1	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	5	中高生の居場所作り・交流を深めることの第一歩として初めての試みで実施。地域のこども食堂にも協力していただき昼食を提供していただく。	中1～高3までの元学童クラブ児童など少人数ではあったが、お菓子を食べたりゲームをしたり、また進路や学校のことなど話をしながらのんびりと楽しいひとときを過ごすことが出来た。
	中高生世代と赤ちゃんとの 交流活動	1	0	1	3	0	2	2	0	0	0	0	8	中高生だけではなく学童クラブの子たちも参加してもらい、前半は職員による赤ちゃんの口の大きさ(誤飲)や視野の広さを知る工作をして、後半は交流を含め妊婦体験や育児体験など疑似体験をしてもらい実際に乳幼児親子と交流をする。	きょうきょ乳幼児親子が不参加になったため交流までに至らなかったが普段乳幼児親子に関わる機会のない中高生や高学年の子たちが、疑似体験を通して出産や子育てについて学ぶ良い機会となり自分も大事に育てられてきたことに気づいた。
	合 計	2	0	1	3	0	2	6	1	0	0	0	13		
	合 計	305	16	164	2,557	250	759	44	59	3	1	108	3,962		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(6) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(境 谷) 児 童 館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①登録制幼児クラブ														
	ほっぷクラブ	45	73	0	0	0	0	0	50	0	0	0	124	0歳半以上の乳幼児親子を対象とした登録制幼児クラブ。体操、歌、手遊びなどを中心に、季節に合った遊びや行事の取り組みを通して、親子の触れ合いや、幼児同士の関わりを楽しむ。	登録者数がすくなくお母さんとお話ししながらできるような季節の行事の工作を増やしリラックスして過ごせるよう気持ちを大事にしながら関わることが出来た。
	(2)乳幼児のひろば活動														
	ももひろば	139	11	0	0	0	0	0	10	0	0	0	21	毎日実施。乳幼児と保護者が自由な遊びを通して交流する自由参加の遊びの広場。	広報や宣伝はするが利用する参加者がなく残念な結果となった。PRの方法が課題。
	ママのホッとサロン	11	13	0	0	0	0	0	13	0	0	44	70	境谷子育て支援会主催のサロン。毎回、親子共に楽しめるよう、プログラムを構成する。	参加者が少なかったが楽しく過ごすことが出来た。子育て支援会の方々はおし物をしていただき参加者の方も喜んでおられた。
	〈ステーション事業〉 ブチレバーク (春)	1	18	0	0	0	0	0	20	0	0	21	59	公園において、マ〜プリング・新林児童館・木の実保育園・新林保育園と一緒に乳幼児親子が遊ぶことができるプログラムを行った。	当日参加してくれていた親子に宣伝しクラブへの参加につながるきっかけとなった。子どもたちはコーナーを喜んで周り楽しんだ。
	〈ステーション事業〉 ブチレバーク (秋)	1	34	0	0	0	0	0	33	0	0	49	116	公園において、マ〜プリング・新林児童館・木の実保育園・新林保育園と一緒に乳幼児親子が遊び、秋を感じられることができるプログラムを行った。	ほっぷクラブの親子が参加してくれ、子どももお母さんもゆったりと過ごすことができ、工作もとても可愛いと喜んでおられた。
	らくさいっこあつまれ	1	34	0	0	0	0	0	33	0	0	49	116	洛西地区子育て支援事業 工作や体を動かしての遊びやゆったり過ごせるコーナーを展開。最後に大型絵本の読み聞かせと手遊びをする。	たくさんの来場があり会場の中は賑わっていた。遊びのコーナーには何回もしに來たり寝相アートは特に人気がありお母さんたちは必死で写真を撮っていた。
	合 計														
	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路					件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数
		乳児 幼児 小1～3年 (自由来館) 小1～3年 (学童) 小4～6年 (自由来館) 小4～6年 (学童) 中学生	4 14	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子どもはぐくみ室 主任児童委員 その他 }					18	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }			16 2	児童相談所 保健所 子どもはぐくみ室 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 }	2 6
		高校生		}						}					
		件数 計	18						18	—			18	—	8
推 進 活 動	ステーション研修 (4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容					育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題			
	(6)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容					成 果 と 課 題						
		『京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券』の引換		京都市から乳児にむけ配布されるごみ袋の無料引換券をごみ袋と交換する。					引き換えは少ない。						

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

児童館事業年間活動報告書

(境 谷) 児 童 館

地 域 福 祉 促 進	基 本 活	(1) 地域住民との交 流を促進する活動	活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題		
						乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計
							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
			老人福祉センター いきいきサロン交流事業	2	境谷児童館	0	0	12	0	5	0	21	38	老人福祉センター	地域のお年寄りの方に踊りを披露したりゲームと一緒に楽しみ参加者も喜んでおられた。核家族が増え普段関わる ことがないので続けていきたい。
			消防避難訓練	1	境谷児童館	0	0	29	0	7	0	4	40	西京消防署 洛西消防出張所	煙体験の訓練をすることで火災に対する防災知識が高められた。
			交通安全教室	1	境谷児童館	0	0	31	0	8	0	2	41	西京警察署	交通ルールや安全について真剣に学べる機会となった。
			防犯教室	1	境谷児童館	0	1	29	1	7	0	2	40	西京警察署	不審者に遭遇した時など対処の仕方などシミュレーションで実施し、どのように行動するかなど教えていただき子どもたちは真剣に捉え身を守る学びの機会となった。
			ステーション事業 プチプレイパーク	2	境谷児童館 新林児童館	52	0	0	0	0	0	41	93	ま〜ぶりんぐ 木の実保育園 新林保育園 境谷・新林 民生児童委員	親子で楽しめ交流することが出来た。また各団体への参加に繋ることが出来た。
			さかいだにじどうかんまつり	1	境谷児童館	15	9	31	7	8	4	51	125	学童クラブ保護者会 境谷社会福祉協議会 女性会 民生児童委員協議会	連携団体の方々にお手伝いをいただくことで児童館の活動及び子どもたちの顔も知ってもらえ道で遇っても声をかけてもらえるようになった。
			合 計												
	本 社 活	(2) ボランティア活動の推進	活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題					
					中高生	大学生	大人	合 計							
		ステーション研修 「救命救急」	合 計												

機 能	動	連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
	(3) 地域との連携を促進する活動	・境谷子育て支援会 (女性会、境谷学区社会福祉協議会、境谷学区自治連合会、境谷児童館) ・境谷小学校 ・洛西中学校 ・境谷児童館学童クラブ保護者会 ・境谷民生委員協議会 ・洛西老人福祉センター - 保健センター広報活動 ・洛西支所子どもはぐくみ室 ・主任児童委員との話し合い	・境谷子育て支援会が主催となり、「ママのホットサロン」を月1回実施する。 また、このサロンに向けての会議も、3か月に1回程度行う。 ・子どもたちの様子について話し合う。おたより、情報の交換。運動場の利用。 参観日等学校行事への参加。 ・毎月のお便り配布と中高生と赤ちゃんとの交流事業の、生徒への募集をかけてもらう。 ・西京こどもまつりやじどうかんまつりのスタッフとして参加。また、保護者会の行事に職員も参加し、交流を深める。 ・児童館行事への協力、児童館利用児童に対する日常的な情報交換。 ・センター行事への小学生の参加、センター利用者と小学生との交流会を実施。 4ヶ月健診に児童館のPRをする。 ・ぐんぐんプラスへの参加。 ・気になる児童について情報提供があった。	参加者は、とても楽しみにしてくださっているが少ない事が課題となり 宣伝方法など検討が必要。次年度は回数を減らしての実施となる。 小学校との情報交換を日々行い、連携が構築できた。 2人の中学生の参加があった。内容的に良い経験になるので、もっと関わりをもてるようにしていきたい。 多くの保護者参加があり交流につながった。 今年度は交流することが出来お互いに良い刺激となった。 利用者はいるが学区の乳児がおらず他学区の乳児親子さんに配りPRはできたが参加に繋がらなかった。 ぐんぐんプラスの参加者が、児童館利用につながった。 情報を共有し、見守りにつなげられた。

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4)児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
			境谷児童館学童クラブ保護者会		学童クラブ保護者		1回～2回／月		児童館行事への協力、クラブ活動 や大会の応援等		保護者間の交流が進む 学童クラブの内容の理解 いろいろな子どもたちの理解が 進む	
	境谷児童館運営協力会		境谷学区自治連合会 境谷防犯推進委員会 西京少年補導委員会境谷支部 境谷保護司 会 民生児童委員協議会 境谷社会福祉協議 会 境谷地域女性会 洛西中学校 境谷小学校 境谷小学校PTA		年1回		児童館の活動内容の周知		いろいろな行事の実施を周知して 児童館での活動を知っていただ いた。			
	推 進 活 動	(5)地域への施設提供 ステーション研修 「救命救急」	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先（団体・機関等）		成果と課題			
「ママのホットサロン」の会場・備品等の提供			子育てサロンの実施		境谷子育て支援会		境谷子育て支援会主催のサロンに会場・備品を提供 実施することで、情報交換・他団体の方々とコミュニ ケーションをとることが出来た。					
コピー機・印刷機の貸し出し			広報物の作成		学区社協・地域団体・保護者会		日常的なつながりが深まる					
			救命救急法研修		近隣の児童館職員		救命救急についての知識が深められた。					
	(6)地域調査活動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題
		利用者共通アンケート （市社協統一）		要求把握のため		小学生・中高生・保護者 乳幼児保護者		市社協		アンケート		小学生・中学生の率直な意見が集約できた。 児童館としての対応のありかたを考える機会となった。 地域にも報告していったことは良かった。
		ママのホットサロン		要求把握のため		利用者対象		境谷子育て支援会		アンケート		参加者が少ないので集約が難しい。
		乳幼児保護者アンケート （ほっぷクラブ）		要求把握のため		乳幼児保護者		児童館		選択・記述式アンケート		どの設定遊びが良かったか、また取り組んでみたいこと など調査することが出来た。

(6) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

<様式10-5>
(境 谷) 児 童 館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより ほっぷクラブだより	毎月一回	境谷小学校児童・境谷学区 西京保健センター洛西支所 老人福祉センター 民生児童委員協議会 洛西子どもはぐくみ室・女性会 境谷学区社会福祉協議会 境谷自治連合会	学校全校児童配布・小学校掲 示・保健センター掲示・地域回 覧・地域の掲示版	毎月の行事予定や前月の行事報告、児童館 の様子児童館の利用方法、他	おたよりを見て来てくれていたので見やすく興 味を持ってもらえるような誌面づくりをこれか らも続けていきたい。
	児童館の行事のお知らせ	毎月一回	境谷児童館運営協力会	児童館門前掲示板 児童館内掲示 ホームページ	毎月の行事予定	
	ポスター	随時	児童館利用者	児童館内掲示 児童館門前掲示	各種行事のお知らせ	児童館だより配布の上、随時ポスターを掲示す ることで、行事の周知が図れている。
	チラシ	随時	児童館利用者	自由に持ち帰ってもらえるよう 児童館内に置く。	各種行事のお知らせ	自由に持ち帰れるようにしているため、児童館 利用者が知人に渡すなどして、広報活動に協力 をしてくれている。
	洛西子どもはぐくみ室のほっと 情報に掲載	毎月一回	地域住民	洛西子どもはぐくみ室にメール で掲載依頼	乳幼児クラブ・乳幼児のひろば等、自由に 参加できる活動の紹介	児童館便りの回覧をしていない地域住民にも、 広く児童館の活動や行事を知ってもらうことが できる。支援センターとの連携にも役立ってい る。
	ホームページ	毎月一回	閲覧者	毎月更新する	毎月の行事予定 各種行事のお知らせ	今年度はホームページに幼児クラブの行事内容 を写真付きでお知らせしたことで見てからの参 加や問い合わせがあるが広場には参加があった がクラブには繋がらなかった。今後さらに丁寧 な情報提供を継続し、参加につなげていきたく い。